

2025 年 10 月
改訂 2025 年 11 月

フィリピン ALLC 英語研修参加学生募集のお知らせ

新潟大学では、新潟大学個性化科目（自由主題）「フィリピン ALLC 英語研修（開講番号 250G3942）」として、約 5 週間のショートプログラムを下記のとおり実施します。本プログラムは、パッケージ型マイナー「留学×グローバル人材育成」および「英語」の対象科目です。

受注型企画旅行として、(株) JTB 新潟支店にて研修手続きの代行と旅行手配を行います。

1. 本プログラムの目的

- (1) 英語研修 (2) 異文化体験

2. 応募資格

- (1) 原則として、2025 年 10 月現在からプログラム実施期間を通して、本学の学部又は大学院の正規課程に在学していること
(2) 心身ともに海外での研修生活に耐えられる健康状態であること

3. 募集人数

10 名程度（最少催行人数：10 名）

※10 名を下回る場合は料金に変更する可能性があります。その場合は、参加の意思を改めて確認します。

4. 日程

- (1) 日程：2026 年 2 月 14 日（土）出発、3 月 21 日（土）帰国（36 日間）※予定

- (2) 研修内容：

○集中英語研修（2 月 16 日(月)～3 月 20 日(金)または 19 日(木)）

フィリピン・マニラ市近郊のケソン市にあるアテネオ・デ・マニラ大学の言語学習センター（ALLC）で、Intensive English Language Program (IELP) コースの授業を受講します。授業は、「読む」「書く」「聞く」「話す」の 4 技能の強化・向上を目的としたもので、「初中級」「中級」「中上級」のレベル別に分けられたクラス（1 クラス 15 名程度）において、他国からの参加者と一緒に学びます。一日 6 時間・週 4 日の授業となります。

5. 研修先

アテネオ・デ・マニラ大学 アテネオ言語学習センター（The Ateneo Language Learning Center (ALLC)）

6. 滞在先

アテネオ・デ・マニラ大学に隣接する宿泊施設（My Place）。原則、4 人部屋を利用します。

7. 参加費用等

プログラムの参加費用は、42 万円程度を見込んでいます。これには、航空券などの旅行代金、英語研修授業料、宿泊費、フィリピン・マニラ空港から宿泊施設間の往復送迎費、現地ガイドによる市内案内などが含まれます（ただし、為替レート、燃油サーチャージ等の影響により変動する場合があります。）。

上記参加費用には、有効な旅券（パスポート）を持たない場合の旅券申請費用、海外旅行保険料及び危機管理サービス加入費用（加入必須）、出発・帰着空港と自宅間の交通費、ビザ延長申請費用※（4,070 ペソ：約 10,420 円（現在のレート 1PHP=2.56 円））、フィリピン特別就学許可証（Special Study Permit (SSP)）取得費用（9,7000 ペソ：約 24,800 円）、現地での食費、お小遣いは含まれません。

※到着後に現地で、観光ビザの延長手続きを、アテネオ・デ・マニラ大学を通して行います。

8. 奨学金

一定の資格及び要件（別紙参照）を満たす学生は、（独）日本学生支援機構（JASSO）海外留学支援制度（協定派遣）による給付型奨学金 18 万円の申請対象となります。この奨学金は渡航中に支給対象学生の口座へ振り込まれます（渡航前には支給されません）。

奨学金支給対象者は、本プログラム参加決定後、1 月中旬頃までに資格及び要件の確認を経て決定します。要件の一つである家計基準の判定に際し、家計支持者（原則父母）の所得・課税（非課税）証明書を提出していただきます。支給対象者となった学生には、JASSO の定める報告書等の提出が義務付けられています（提出期限厳守のこと）。

●奨学金概要「（独）日本学生支援機構（JASSO）2025 年度海外留学支援制度（協定派遣）奨学金について」ダウンロード先：<https://www.niigata-u.ac.jp/wp-content/uploads/2025/03/2025gaiyo.pdf>
※一定の家計基準を満たす場合、奨学金 18 万円とは別に、渡航支援金 16 万円の申請対象となります。詳しくは上記資料を参照ください。

9. プログラムの参加者募集説明会

本プログラムの参加者募集説明会を下記の日程で行います。本プログラムへの応募を検討する学生は、いずれかの日程に必ず参加してください。両日とも同じ内容です。

<1 回目（オンライン）>2025 年 10 月 15 日（水）12：10～12：50 Zoom による実施（Zoom 情報は学務情報システムにて通知します）

<2 回目（対面）>2025 年 10 月 21 日（火）16：30～17：30 五十嵐キャンパス 総合教育研究棟 B355

10. パッケージ型マイナー「留学×グローバル人材育成」

本海外留学プログラムは、パッケージ型マイナー「留学×グローバル人材育成」の対象科目です。「留学×グローバル人材育成（修了要件は 12 単位）」では、【A 区分（2 単位以上）：海外留学プログラムにおいて単位付与される特定の留学科目群】、【B 区分（4 単位以上）：オンライン留学や国際共修及びこれに準ずる学習機会を含むグローバル対応力養成科目群】及び【C 区分（2 単位以上）：英語や初修外国語の外国語科目群】の組み合わせによる総合的な学びを通じて、グローバル社会で主体的かつ柔軟に対応できる実践的なスキルと知識を有するグローバル人材を養成します。マイナープログラムに履修登録し、修了要件を満たして修了認定申請した学生には、修了証が発行されます。

マイナープログラムの履修登録方法を含む詳細は、下記 URL をご確認ください。

<新潟大学 HP 全学分野横断創生プログラム>

<https://www.iess.niigata-u.ac.jp/niceprogram/>

※上記の web サイトで、「マイナープログラム一覧」をクリックして、「パッケージ型マイナー」の「学際分野」の「留学×グローバル人材育成」をクリックすると、対象科目のリストが表示されます。

<マイナープログラム履修ガイド 2025>

<https://www.iess.niigata-u.ac.jp/niceprogram/acpb/upload/20250318161850082559400.pdf>

※上記のガイドの p. 59 において、「留学×グローバル人材育成」が紹介されています。

11. 応募にあたっての注意事項

応募は、下記事項について必ず承諾の上で行ってください。

(1) 履修登録

参加決定後に学務情報システムで履修登録を行います。手続きは国際交流推進課にて行いますので、参加学生による履修登録は不要です。学部 4 年生については本プログラム事後研修の前に卒業となることから、履修登録は行わず、単位は認定されません。ただし、課題の提出や事前・事後研

修の参加は他参加者同様に必須となります。

(2) 事前講義・オリエンテーション・事後研修

参加が決定した学生に対しては、事前講義・オリエンテーション、および帰国後に事後研修を行いますので、必ずすべてに出席してください。本研修は原則、引率者なし（現地空港送迎、現地ガイドの案内によるマニラ市内見学あり）で実施する予定ですので、各オリエンテーション等でしっかりと情報収集、準備の上、研修に参加してください。

オリエンテーション等では旅行上の諸注意を含む重要な連絡を行いますので、やむを得ない事情がある場合を除き必ず出席のうえ、提出すべき書類等の期限を厳守してください。オリエンテーション等の無断欠席や提出書類の遅延等が続いた場合は、参加を取りやめていただくことがあります。

(3) VELC テスト

新潟大学が実施する VELC（ベルク）テスト（リスニング・リーディング各 60 問から成るオンライン形式のテスト）を、セミナー前後の 2 回、指定された日に受験することが参加の条件となります（1 月および 3 月中に実施予定）。費用 990 円/回は自己負担となります。本テストは、英語研修の教育効果と参加者の努力の成果を測定するためのものです。本テストを受験しない場合は単位認定の対象となりませんのでご注意ください。

(4) レポートの提出

レポート課題の提出とその評価において条件を満たした学生には、4 単位が付与されます。

(5) その他

- ・ 同時期に募集する 2025 年度春季実施の他ショートプログラムへの併願はできません。
- ・ 既往症などがある場合には必ず申し出、研修申込の可否については医師の診断と判断に従ってください（「12. 応募方法」の申込フォーム内記載の「海外渡航前健康状況申告書」にご回答いただきます）。
- ・ 研修の途中参加（遅れて渡航）及び研修期間中の日本への帰国は認められません（親族の病気などの緊急事態は除きます）。
- ・ 研修中はフィリピンの治安を考慮して、深夜の外出は原則禁止です。
- ・ 英語研修にはすべて参加してください（病気・ケガの場合を除きます）。
- ・ 渡航期間中は、本学が指定する海外旅行保険及び危機管理サービスへの加入が必須となります。詳細は、参加決定後にお知らせします。

12. 応募方法

本プログラムへの参加を希望する学生は、募集説明会に出席の上、**2025 年 11 月 5 日（水）正午まで**に以下 URL の申込フォームより応募してください。原則、応募締切日時を過ぎての申込は受け付けません。

申し込みフォーム：<https://forms.office.com/r/rcFHx5rYaN>

※申込フォームには、応募者の基本情報（所属や連絡先等）のほか、志望理由（500～1000 字程度）や 2 学期（第 3 タームおよび第 4 ターム）のスケジュールを入力します。内容は途中で一時保存できませんので、入力内容の準備が整ってから入力を開始してください。

13. 参加者の決定

応募書類等により参加者を決定します。面接審査は行いませんが、応募内容の確認等のため、プログラム担当教員による面談を行う場合があります。応募人数が定員を超える場合は、学部の低学年を優先して参加者のバランスを考慮いたします。なお、参加が決まった学生には、参加決定後に下記の書類を国際交流推進課に提出いただきますが、提出期限等詳細は参加決定後にお知らせします。

<提出書類>

- ・ 誓約書（原本）…保護者等保証人のサインが必要です。代筆はできません。
- ・ 個人情報の使用に係る承諾書…研修終了後に提出いただく報告書等を、広報誌や大学ホームページへ掲載することがあります。

※上記書類については、参加が決まった後に詳細を説明します。

14. 参加決定後の辞退について

参加辞退は、他の応募学生の留学機会を失することにつながるため、原則として認められません。やむを得ない事情により辞退が認められた場合も、キャンセル料がかかる可能性があります。また、日本国内の状況及び派遣先の国・地域の状況を勘案し安全なプログラム実施が困難であると考えられる場合や、研修先校が研修提供を中止した場合には、本学がプログラムの中止・中断を決定することがあります。その際に発生した一切の費用（キャンセル料や途中帰国する場合の旅費等）は参加学生の負担となりますので予めご了承ください。

15. パスポートの取得について

有効なパスポートを持たない人は、参加決定後すみやかに、下記 URL を参考に取得申請を行ってください。

- 1) 新潟市に住民登録がある場合、及び新潟県外に住民登録があり新潟市内に住んでいる場合
＜新潟市 HP パスポートについて＞

<http://www.city.niigata.lg.jp/kurashi/todokede/passport/index.html>

- 2) 新潟県内の新潟市を除く市町村に住民登録がある場合、新潟県パスポートセンターで申請することができます。

<http://www.pref.niigata.lg.jp/kokusai/1203872491388.html>

16. その他

希望者のみを対象にオプションツアーが用意されています。日帰りでイントラムロスの名所旧跡とアジア最大級のモールオブアジアを訪れるプランです。送迎とガイド付きで参加費は1～2万円程度です（参加人数によって金額が変動します）。事前申し込みが必要なため、プログラム参加決定後に詳細をお知らせいたします。

17. アンケートについて

研修の前後にアンケートを実施する場合がありますので、ご協力ください。今後の新潟大学の短期留学プログラムの企画・運営などに役立てたり、本人の了承を得た上で、新潟大学ホームページに掲載したりする場合があります。

18. 本プログラムについての問い合わせ先

プログラム担当教員：人文社会・教育科学系（人文） 准教授 市橋 孝道

国際部国際交流推進課（五十嵐キャンパス教育学部棟 A 棟 1 階）派遣留学係

E メール studyabroad@adm.niigata-u.ac.jp 電話 025-262-7631